

大洗町役場
加藤清
岩城印刷所

三大建築完成

九月新學期に開校

第一保育所新築

今回完成しました保育所の収容區域の周辺は農、漁業關係者と日雇者が多く、その子弟で就學年令前の児童数は千人を越え、處置を要する児童もまた二百人を超える状況でありますので、かねてから保育施設の設置を要望されていま

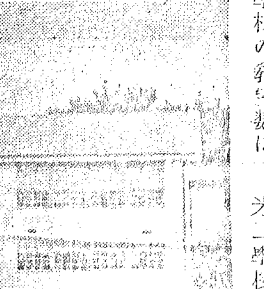


第一中学校新築

なにお今世に來上つた學校建築は次のよゝになつております

旧磯浜中學校の最も古い危険な平家建校舎一棟を解体して二・四坪の二階建六教室と廊

所、渡廊下を新築致しました
これで才一中學校の教室数は
二十五教室と
なり、學校總
建坪は八九八
坪となりまし
た。現在の兒
童数は一、〇
二五名職員は
二六名であり
ます。

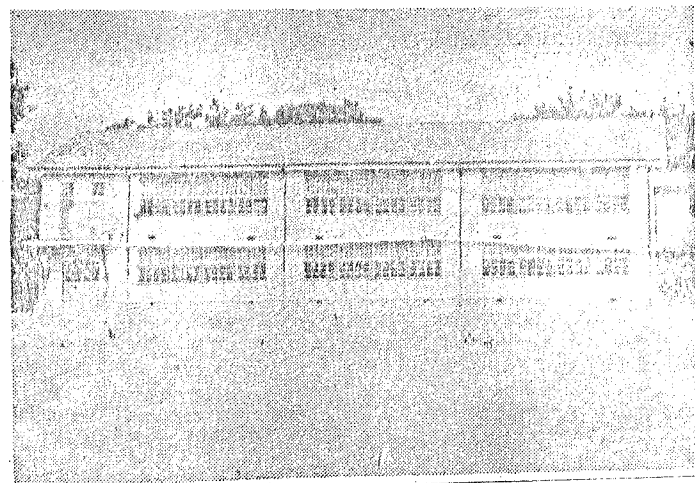


(写真上より才一保育所
才二學校、第一中學校

第二中学校増築

一、敷地 八九八坪
一、建坪 平家八八坪
一、構造（數字は坪數）
玄關二、事務室五、遊々室
二八、保育室一二、五乳児
室八、医務室二、調理室五
水呑場〇、七五、小便室、
倉庫、便所各三、七五、廊
下一三、五
一、收容兒童定員 六〇名
一、職員 所長一名、保母三
名、調理士、使丁、囑託医
各一名計七名

生徒の増加で
教室が不足し
先生の職員室
も廊下を使用
して間に合せ
ていた旧大貫
中学校の校舎
に五十五坪の



よみがえる郷土愛

町長 加藤 清

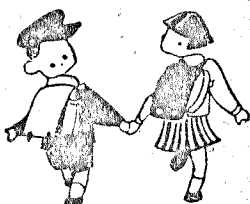
先日町の電話増設懇請のため、水戸電話局長の大竹氏に会つた。色々話が出たがたまたま大洗の風光に及んだ時、大竹氏曰く『自分の生涯で大洗の風物位感銘を受けた処は未だ會つてない、郷里群馬から多数の同窓を呼んで、クラス會をやつたが矢つ張り感銘したもの見え、青い松原の中に坐つたまゝ、動かなかつた』と感激の面持で語られた。

其の後東京で藤田東湖先生の銅像を町へ寄贈された。大洗町出身の飛田勝造氏に會つた時も『郷里の町の学校、砂浜たんばなど、到處幼き日の想出の種とならない處はない、考えるとなつかしさに身体がふるえる。だからどんなに離れておつても、どんな時でも町のことが氣にかゝる。こうした感じは自分一人だけであらうか』と激しい口調で語られた。町出身者でない大竹氏が『單に風光のみでなく風光を通して一つの靈氣さえ感ぜられる』とまで激賞している大洗、町を離れた出身者が絶えず見守つている郷土大洗を、私達は更に新しい感覺で見直すべきではなからうか

生産面では漁業と農業、消費流通面では観光と商業、こうした立地條件の上に立つて町全体の水準をより高めて行

て實現されるものである。

祝町から松川迄、今度神山成田地區が合併になつて町の面積も大分広くなつた。建設事業も新町建設計画に基いて逐次實現して行く予定であるが、厚生施設である才一保育所の新築、文教施設である一中、二中の増築も成り、大貫小學校の増築も間もなく完成する筈である。然し公營住宅火葬場、船着場、臨港道路等と引續き建設に取りかゝらなければならぬものが山積してゐる。原山方面の住宅街、原山の拂下げと開發は今明日の課題であるが、私達の念願とする漁港の建設は周到なる



計画を立て、たゆまなき努力を拂ねばならぬ。夢から構想へ、構想から企劃へ、企劃から実現へと、一つの事業を完成する過程は中々の容易でない。その上愛郷とか愛町とか云つても、日常住みなれて見ると、どうしても考へ方が狭くなつたり或はそうした方面に感覺が鈍くなり易い、然し絶えず思いを新たに、新鮮な感覺を以つて郷土を見つめる時、初めて限りなき飛躍と繁榮とが約束される筈である。

神山、成田兩地区消防
團員任命、結團式舉行

本町に歸入されました旧夏海

村神山、成田地區の消防團を大洗町消防団に統合整備することになりましたので、去る八月十一日この團員任命式と結団式を第三中學校（旧夏海中學校）で舉行致しました。當日加藤町長（消防長）から新團員百十五名の任命辞令を交付した後、役員選任に移り副団長に新團員から川上力氏が推薦されて決定、同地區を四分團に編成して坂本團長から左の如く役員二十九名を任命後來浜祝辞があつて閉式、つゞいて器具の点検引繼ぎ、放水試験を行い、終つて自動車ポンプ五台に分乗して管内

を行進、一巡して滞りなく任命式と結団式を終りました新役員は左の通りであります

副団長 川上 力

第七分團(旧才一分団)

分團長 高 梨 実

副分團長 大 貫 多満座

班長 田口武、川込義雄、米川俊、藤沼菊二、藤沼定夫

役員七名、団員二十四名

第八分團(旧第二分団)

分團長 深 作 重 雄

副分團長 長我部與四郎

班長 小野瀬長勇、深作英夫、小野瀬正一、深作伊佐男、藤沼芳夫

役員七名、団員二十四名

大洗警察署存置運動について

本県の警察署は現在縣下に三十三署が配置されて、治安の維持に當つておりますが、縣

置特別委員會を設け今後も有
置運動をつづけることになら
左の諸氏を委員に選任しま
た。

平山議長、久保木副議長、飯
島、小松崎、上田、内山、井
地、関根（源）鈴木、田口
（半）田口（富）田山（喜）議
員、川上参与

議
会
だ
よ
り

去る七月及び八月に開かれた
議會協議会及臨時議會で審議
されました案件は左記の通り
であります。

議云はに全塚安存
七月十五日臨時議會開催
1、町境界変更について
2、旭村の一部を大洗町に編入することに伴う財産の處分について
七月十九日議會協議會開催
1、旭村一部編入に伴う町境界変更について(現地視察)
七月二十三日臨時議會開催
1、町境界変更に伴う町の設置について

分團長 菅原 彌
副分團長 石崎 和夫
班長 米川正善、米川武夫
岩崎実、佐藤宗也、
曾根肇
役員七名、団員二十四名
第十分団(旧第四分団)
分團長 大貫 英雄
副分團長 大貫 敦也
班長 大貫寛彦、飯島一郎
関文雄、関清夫、松
井清一
役員七名、團員十四名
大洗町消防團はこゝに総團員
三百三十三名、十個分團を擁
することに、防火態勢は
全く整いました。今後は機械
器具等を逐次充實し使命達成
の完壁を期すものでありま
す。

- 2、支所設置条例中一部を改正する條例について
- 3、大洗町参与設置條例設定について
- 4、大洗町教育委員會参与設置條例の一部を改正する條例について
- 5、大洗町職員定數条例中一部を改正する條例について
- 6、大洗町教育委員會事務員職員等定數條例中一部を改正する條例について
- 7、大洗町消防団條例中一部を改正する條例について
- 8、大洗町公告式條例中一部を改正する條例について
- 八月三日議會協議會開催
- 1、大洗第二中學校々地整について
- 2、磐船山立木調査について
- 3、失對事業による臨港道改良及び新設工事について
- 4、その他
- 1、町有地借用に對する浜漁業協同組合の願出について
- 2、簡易水道概況報告
- 3、學校竣工について
- 4、神山成田合併祝賀に就て
- 5、那珂地區都市建設事務所の水道、電話布
- 八月十日議會協議會開催
- 1、大洗警察署存置運動について
- 2、消防結團式について